

## UPS ネットワークマネジメントカード ファームウェアアップデートのお知らせ

平素より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
UPS ネットワークマネジメントカード(ネットワークマネジメントインタフェースを内蔵している UPS を含む)において、ファームウェア起因とする問題があることが判明しました。  
つきましては、この問題に対処可能なファームウェアアップデートプログラムの公開を致しますので、ご利用いただきたく宜しくお願い申し上げます。

### 1. 重要度

注意。

### 2. 対象装置

対象製品の装置は下表の UPS ネットワークマネジメントカードおよびネットワークマネジメントインタフェース内蔵 UPS (以後、NMC/NMI と略す) です。

No.	対象製品	対象形式	対象ファームウェアバージョン
1	Network Management Card	GQ-BUA704A	v6. 4. 0
2	5200VA/4600W 200V UPS (Rack Type/3U)	GQ-BURAJ50HNx GQ-BURVJ50HNx GQ-BURVJ58HNx	同上

### 3. 現象

当該 NMC/NMI のファームウェアに組み込まれている自己署名証明書の有効期限が切れると、HTTPS プロトコルによる NMC/NMI 管理 UI への接続が不可となります。  
自己署名証明書を使用しない HTTP プロトコル(デフォルト通信プロトコル)による管理 UI への接続、TELNET/SSH プロトコルによる接続には影響ございません。

### 3. 発生条件

以下の条件を満たすときに発生します。

- (1) NMC/NMI 管理 UI への接続に HTTPS プロトコルを使用した場合。
- (2) NMC/NMI の自己署名証明書を発行(HTTPS プロトコルによる接続を有効にしたときに発行)してから 1 年以上経過した場合。
- (3) NMC/NMI の自己署名証明書を再発行していない、あるいは再発行後 1 年以上を経過した場合。

### 4. 対策

NMC/NMI に組み込まれている自己署名証明書の有効期限を 2035 年まで延長したファームウェアバージョン v7. 0. 4 へ更新するアップデートプログラムを用意いたしました。  
以下のファームウェアアップデートによる影響をご確認の上、アップデートプログラムのダウンロードおよびアップデートを実施してください。

- (1) UPS 管理ソフト(PowerChute Network Shutdown)にて冗長構成および高度な UPS 構成に適用する場合、NMC/NMI のファームウェアバージョンを揃える必要がございます。

(2) ファームウェアアップデートにより NMC/NMI の自己署名証明書の更新と共に、セキュリティ強化が図られております。

デフォルト設定の変更および無効化の実施、デフォルトユーザ名とパスワードによる一時的なログインが無効となりますので再設定が必要になります。

詳細は、下記 URL にございます「UPS ネットワークマネジメントカード取扱説明書(BUA704A) v7.0.4」の「8. 従来ファームウェアとの相違点」および「11. パスワードを忘れた場合」、「無停電電源装置(UPS) 取扱説明書 (BURxJ50) v7.0.4」の「3.12 従来ファームウェアとの相違点」および「3.9 パスワードを忘れた場合」を参照して再設定をお願いします。

[https://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products\\_list/ups/manual/index.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/ups/manual/index.html)

アップデートプログラムのダウンロードおよびアップデート方法については、下記メーカー外部リンク(シュナイダーエレクトリック社 FAQ ページ)にて案内しております。

<https://www.se.com/jp/ja/faqs/FAQ000260503/>

なお NMC/NMI ファームウェアバージョン v6.4.0 で設定した情報はアップデート実行後も保存されますが、トラブル発生時の対処のため、ファームウェアアップデート前の NMC/NMI の設定ファイル、認証に使用するユーザ名、パスワードなどの保存をお勧めします。

詳細は、下記 URL にございます「UPS ネットワークマネジメントカード取扱説明書(BUA704A) v6.4.0」の「9. 設定ファイルの保存/適用」、「無停電電源装置(UPS) 取扱説明書 (BURxJ50) v6.4.0」の「3.8 設定ファイルの保存/適用」を参照して対応をお願いします。

[https://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products\\_list/ups/manual/index.html](https://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/ups/manual/index.html)

(3) メーカー FAQ 番号 FA53656 「Network Management Card 2 ファームウェアアップデート方法」の 7-2 項において、万が一今回適用したバージョン v7.0.4 になっていない場合、NMC Firmware Update Utility を終了した後、Windows の FTP コマンドによりファームウェアを手動で更新してください。ファームウェアはアップデートプログラム展開先の「Bins」ディレクトリに格納されております。FTP コマンドの使用方法については、Windows のマニュアルあるいはヘルプを参照してください。

- ① 「cd [ファームウェアアップデートプログラム展開先のディレクトリ]¥Bins<enter>」で FTP 転送元ディレクトリをファームウェア格納場所へ移動します。
- ② 「ftp [NMC/NMI の IP アドレス]<enter>」で NMC/NMI へ FTP 接続します。
- ③ NMC/NMI からユーザ名とパスワードを訊かれるので、NMC/NMI のユーザ名とパスワードを入力します。
- ④ 「bin<enter>」で FTP の転送モードをバイナリへ切り替えます。
- ⑤ 「put apc\_hw05\_bootmon\_109.bin<enter>」でファームウェアの BOOTMON を転送します。
- ⑥ 「quit<enter>」で FTP を終了します。
- ⑦ 30 秒ほど時間を空けてから②～④を実行した後、「put apc\_hw05\_aos\_704.bin<enter>」でファームウェアの AOS を転送します。その後、「quit<enter>」で FTP を終了します。
- ⑧ 30 秒ほど時間を空けてから②～④を実行した後、「put apc\_hw05\_sumx\_704.bin<enter>」でファームウェアの SUMX を転送します。その後、「quit<enter>」で FTP を終了します。
- ⑨ 30 秒ほど時間を空けてから、「Network Management Card 2 ファームウェアアップデート方法」の 7 項以降を実施してください。

以上